

1

解答解説のページへ

正の定数 $a (a \neq 1)$ に対して, 関数 $f(x)$ を

$$f(x) = a^{2x} + a^{-2x} - 2(a + a^{-1})(a^x + a^{-x}) + 2(a + a^{-1})^2$$

と定める。次の問いに答えよ。

- (1) $a^x + a^{-x} = t$ とおくとき, t の最小値を求めよ。また, そのときの x の値を求めよ。
- (2) $f(x)$ の最小値を求めよ。また, そのときの x の値を求めよ。

2

解答解説のページへ

座標平面上で、原点 O を基準とする点 P の位置ベクトル \vec{OP} が \vec{p} であるとき、点 P を $P(\vec{p})$ で表す。次の問いに答えよ。

(1) $A(\vec{a})$ を原点 O と異なる点とする。

(i) 点 $A(\vec{a})$ を通り、ベクトル \vec{a} に垂直な直線上の任意の点を $P(\vec{p})$ とするとき、 $\vec{a} \cdot \vec{p} = |\vec{a}|^2$ が成り立つことを示せ。

(ii) ベクトル方程式 $|\vec{p}|^2 - 2\vec{a} \cdot \vec{p} = 0$ で表される図形を図示せよ。

(2) ベクトル $\vec{b} = (1, 1)$ に対して、不等式 $|\vec{p} - \vec{b}| \leq |\vec{p} + 3\vec{b}| \leq 3|\vec{p} - \vec{b}|$ を満たす点 $P(\vec{p})$ 全体が表す領域を図示せよ。

3

解答解説のページへ

次の問いに答えよ。

- (1) 実数 α, β ($\alpha < \beta$) に対して, $\int_{\alpha}^{\beta} (x - \alpha)(x - \beta) dx = -\frac{1}{6}(\beta - \alpha)^3$ が成り立つことを示せ。
- (2) a は実数で, $a \geq 0$ とする。座標平面上で, 不等式 $x^2 \leq y \leq |x - a|$ の表す領域の面積 $S(a)$ を求めよ。

1

問題のページへ

$$(1) \text{ 相加平均と相乗平均の関係より, } t = a^x + a^{-x} \geq 2\sqrt{a^x \cdot a^{-x}} = 2$$

等号成立は $a^x = a^{-x}$, すなわち $x = 0$ のときである。

したがって, $x = 0$ のとき t は最小値 2 をとる。

$$(2) a^{2x} + a^{-2x} = (a^x + a^{-x})^2 - 2 = t^2 - 2 \text{ より,}$$

$$\begin{aligned} f(x) &= (t^2 - 2) - 2(a + a^{-1})t + 2(a + a^{-1})^2 \\ &= t^2 - 2(a + a^{-1})t + 2(a + a^{-1})^2 - 2 \\ &= \{t - (a + a^{-1})\}^2 + a^2 + a^{-2} \end{aligned}$$

(1)より $t \geq 2$ で, $a + a^{-1} > 2$ なので, $t = a + a^{-1}$ のとき $f(x)$ は最小値 $a^2 + a^{-2}$ をとる。このときの x の値は, $a^x + a^{-x} = a + a^{-1}$ から, $a^{2x} - (a + a^{-1})a^x + 1 = 0$

$$(a^x - a)(a^x - a^{-1}) = 0, \quad x = \pm 1$$

[解説]

置き換えると 2 次関数が現れ, それを利用して最小値を求めるというセンターレベルの問題です。

2

問題のページへ

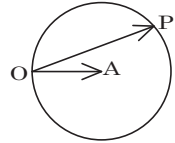
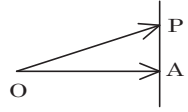
(1) 条件から $\vec{OA} \perp \vec{AP}$ なので, $\vec{OA} \cdot \vec{AP} = 0$

$$\vec{a} \cdot (\vec{p} - \vec{a}) = 0, \vec{a} \cdot \vec{p} = |\vec{a}|^2$$

また, $|\vec{p}|^2 - 2\vec{a} \cdot \vec{p} = 0$ より, $|\vec{p} - \vec{a}|^2 - |\vec{a}|^2 = 0$

$$|\vec{p} - \vec{a}| = |\vec{a}|$$

よって, 点 $P(\vec{p})$ は点 $A(\vec{a})$ を中心とする半径 OA の円を描き, これを図示すると右図のようになる。



(2) $|\vec{p} - \vec{b}| \leq |\vec{p} + 3\vec{b}| \leq 3|\vec{p} - \vec{b}|$ より,

$$|\vec{p} - \vec{b}|^2 \leq |\vec{p} + 3\vec{b}|^2 \leq 9|\vec{p} - \vec{b}|^2$$

$\vec{p} = (x, y)$ とおくと, $\vec{p} - \vec{b} = (x-1, y-1)$, $\vec{p} + 3\vec{b} = (x+3, y+3)$ より,

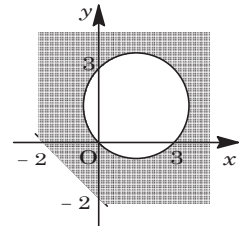
$$(x-1)^2 + (y-1)^2 \leq (x+3)^2 + (y+3)^2 \leq 9\{(x-1)^2 + (y-1)^2\} \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

①の左側の不等式を変形すると, $x + y + 2 \geq 0$, $y \geq -x - 2 \dots\dots\dots \textcircled{2}$

①の右側の不等式を変形すると, $x^2 + y^2 - 3x - 3y \geq 0$

$$\left(x - \frac{3}{2}\right)^2 + \left(y - \frac{3}{2}\right)^2 \geq \frac{9}{2} \dots\dots\dots \textcircled{3}$$

以上より, ②と③を満たす領域を図示すると, 右図の網点部となる。ただし, 境界は領域に含む。



[解説]

(2)の設問は, (1)の利用を考えると, かえって繁雑です。もっとも最初は, (1)を誘導として使おうとしましたが。

3

問題のページへ

(1) $(x-\alpha)(x-\beta) = (x-\alpha)(x-\alpha+\alpha-\beta) = (x-\alpha)^2 - (\beta-\alpha)(x-\alpha)$ より,

$$\begin{aligned} \int_{\alpha}^{\beta} (x-\alpha)(x-\beta) dx &= \int_{\alpha}^{\beta} \{ (x-\alpha)^2 - (\beta-\alpha)(x-\alpha) \} dx \\ &= \left[\frac{1}{3}(x-\alpha)^3 - \frac{\beta-\alpha}{2}(x-\alpha)^2 \right]_{\alpha}^{\beta} = \frac{1}{3}(\beta-\alpha)^3 - \frac{1}{2}(\beta-\alpha)^3 \\ &= -\frac{1}{6}(\beta-\alpha)^3 \end{aligned}$$

(2) $y = x^2$ と $y = -x + a$ ($a \geq 0$) の共有点は, $x^2 + x - a = 0$ から, $x = \frac{-1 \pm \sqrt{1+4a}}{2}$

そこで, この値を $x = \alpha, \beta$ ($\alpha < \beta$) とおく。

また, $y = x^2$ と $y = x - a$ ($a \geq 0$) の共有点は, $x^2 - x + a = 0$ から,

(i) $1 - 4a \geq 0$ ($0 \leq a \leq \frac{1}{4}$) のとき, $x = \frac{1 \pm \sqrt{1-4a}}{2}$ となり, この値 $x = \gamma, \delta$ ($\gamma < \delta$) とおく。

(ii) $1 - 4a < 0$ ($a > \frac{1}{4}$) のとき, 共有点はない。

さて, 不等式 $x^2 \leq y \leq |x-a|$ の表す領域の面積 $S(a)$ は,

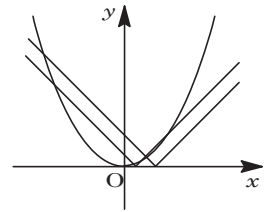
(1)の等式を利用して,

(i) $0 \leq a \leq \frac{1}{4}$ のとき

$$\begin{aligned} S(a) &= \int_{\alpha}^{\beta} (-x+a-x^2) dx + \int_{\gamma}^{\delta} (x-a-x^2) dx \\ &= -\left(-\frac{1}{6}\right)(\beta-\alpha)^3 - \left(-\frac{1}{6}\right)(\delta-\gamma)^3 = \frac{1}{6} \left\{ (\sqrt{1+4a})^3 + (\sqrt{1-4a})^3 \right\} \end{aligned}$$

(ii) $a > \frac{1}{4}$ のとき

$$S(a) = \int_{\alpha}^{\beta} (-x+a-x^2) dx = -\left(-\frac{1}{6}\right)(\beta-\alpha)^3 = \frac{1}{6}(\sqrt{1+4a})^3$$



[解説]

(1)は有名公式の証明です。もし, この設問がなかったとしても, (2)ではこの公式を uses。